



2009/10 WEEKLY BULLETIN

国際ロータリー第 2790 地区第 3 分地区 B

市原ロータリークラブ会報

第 2252 回例会 2010 年 3 月 3 日 (水) SAA/上條会員 会報担当/増田会員
例会場五井グランドホテル 市原市五井 5584-1 事務局 0438-38-3535



点鐘 市原 RC 会長 千葉精春 ソング 君が代 奉仕の理想 4つのテスト 唱和

お客様 米山奨学生 イン・セイリン様

会長挨拶 市原 RC 会長 千葉精春



本日の卓話は、増田会員に「電力供給と地球環境」のテーマにてお話して頂きます。宜しくお願い致します。

さて、3月は「識字率向上月間」です。実は「識字率向上月間」は 2006-2007 年度より3月に変更されています。我がクラブの年間活動計画書には未だ7月になったままで。お詫び致します。識字率の問題は RI の強調事項として 1986 年以来、歴代 RI 会長が採り上げてきております。識字率を出す場合、初等教育を終えた年齢、国によって多少前後しますが、概ね 15 歳以上の人口に対して定義されます。

母国における日常生活の読み書きができ、簡単な計算ができることが条件です。全世界の識字率は 75%です。すなわち非識字率は 25%、15 歳以上の4人に一人は読み書きが出来ない、ちょっと数字を疑いたくなりますがこれが現実なのです。日本にいますと全く信じられませんが…。このうち女性が 2/3 を占めています。非識字者の多くは、生活の糧のために子供の時から働く、戦争・内乱の犠牲になった難民など教育の機会に恵まれない人々ですが、国によっては教育システムすら確立されていない国々が沢山あります。非識字者の多い国は、貧困であり人口増加率も多く悪循環の繰り返しなのが現状です。毎年度 RI の強調事項である、水・識字率・保健と飢餓、これら3つの問題については、日本にいますと現実味がないため問題意識が生じませんが、どうか世界の現実をご理解下さい。

幹事報告 幹事 泉水孝夫

4月のプログラムをメールボックスに入れてありますので、ご確認ください。

誕生祝い: 赤星会員、角谷会員、西村(芳)会員、福原会員

結婚祝い: 小池会員、白鳥会員、山田会員、長田会員、澤井会員、佐久間会員

委員会報告

親睦活動委員会 福原会員

親睦旅行会のご案内です。日時は4月17日(土)から18日(日)、場所は、新潟(鍋茶屋)、会費は3万5千円、後日岡本委員長より FAX を送付しますので、3月10日までお返事をお願いします。

卓話 地球温暖化問題について 増田会員



1. 地球温暖化のメカニズム

地球温暖化とは、地球全体の平均気温が長い期間を見て上がっていく現象を言います。その温暖化のポイントとしては太陽からのエネルギーはもちろんのこと、温室効果ガスと呼ばれる気体が重要となります。まず太陽からの日射が降り注ぎます。

その日射では大気を直接温めるのではなくまずは地面を温めます。

暖まった地面からは上空に向かってその地表面温度に対応した赤外線を放射します。

この放射された赤外線ですが、温室効果ガスはその赤外線を吸収し再度、地面や上空に向かって放射します。

この温室効果ガスからの放射によって地球は一定程度温められています。温室効果ガスが無い場合は、地球の平均気温は - 19 になりますが、適度な温室効果ガスがあることによって 14 という快適な環境が保たれているのです。

この温室効果ガスが増加すると、それにより地球への再放射が増え、気温が上昇することになる訳です。

今後も温室効果ガスが増え、将来にわたって気温が上昇するとわれ、地球に大きな影響を与えると考えられています。これが地球温暖化問題です。

この温室効果ガスはどのようなものがあるかと言いますと、CO₂、メタン、一酸化二窒素、フロン、六フッ化硫黄となっています。温室効果ガスの温暖化影響寄与率は二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素の順番になっています。日本では、CO₂の排出割合が非常に高く、国内では温室効果ガス = CO₂と使われています。

私たちはこの化石燃料を燃やして電気や熱などのエネルギーをつくり使っています。

CO₂の発生は、たとえば自動車1台を作る場合、350mlの清涼飲料の缶で4063本の原油を使用します。また住宅一軒家では24983本で、それぞれでたくさんの燃料を使っていることとなります。

日本全体でのCO₂の発生量は、産業部門で一番多く、次いで運輸部門となっており、年間合計で13億トンにもなります。この数値を単純に人口で、割れば、10トンにもなります。1990年以降の各部門ごとのCO₂排出量状況は、産業部門が一番ですが、近年はオフィスビルや家庭部門での増加が著しくなっています。

次に、地球におけるCO₂の循環というものがあります。排出されたCO₂は、森林や海洋でそれぞれ吸収し、残りの差の150億トンが大気中に残るわけです。CO₂をこれ以上大気中で増やさないためにどうしたらよいかと言えば排出量と吸収量をバランスさせる必要があります。つまりCO₂排出量を半減させなければいけないのです。

大気中のCO₂の推移ですが、1870年ころから上昇し始めていることがわかります。1970年～2004年の間に70%も増加するなどその上昇の割合も大きくなってきています。

2. 地球温暖化の影響

過去1000年の北半球の気温変化ですが、年によってももちろん増減はありますが、傾向として、近年急激な上昇を示していることがわかります。気温もそうですが、同じように海水面も上昇傾向であり、雪や氷の面積は減少傾向にあることがわかります。

IPCCの報告書によりますと、「温暖化は起こっている」と断定するとともに、人為起源の温室効果ガスの増加が温暖化の原因とほぼ断定、最近50年間の気温上昇傾向は、過去100年間の2倍、世界平均気温は長期的に0.74（1906～2005年）上昇しているとなっています。

将来の気温予測は、環境により配慮しながら経済性も追求するような場合や、経済発展中心に進んだ場合など、これらの条件の下では2100年には1.1～6.4の上昇が予測されています。

いくつかの影響がIPCCの報告書で指摘されていますが、ヒマラヤの氷河が近年減少してきていることが報告されていて、温暖化の影響と考えられています。氷河がとければ何が起きるかと言うことですが、海に流れ海面上昇につながります。でも海面上昇の原因はそれだけではありません。温暖化では実は海水温も上昇、それにとまって海水も膨張します。それにより水かさが増す訳ですから、低いところは浸水したり、高潮の影響を受けやすくなったりと被害の増加が予測されます。他にもいろいろな影響が考えられます。水、生態系、食料、沿岸域、健康で今後の気温上昇に伴い様々な影響が出てくるであろうと言われています。

3. 地球温暖化対策の取組み

地球温暖化防止に向けた国際的取組みは、国連の気候変動枠組み条約(92年)を受けて設置された締約国会議(COP)にて進められて来ており、COP3では京都議定書の宣言、COP15ではコペンハーゲン合意に留意することが採択された。

京都議定書とは、簡単に言うと温室効果ガスを誰が、いつまでどれくらい減らすかを決めた国際的な約束です。この中では、先進国が、2008～2012年の平均で、1990年と比べて5%削減することとしています。先進国全体では5%ですが、日本はその中の内訳で、6%の削減義務を負っています。

京都議定書で排出削減の義務がある国は、全体の3割しかなく、そのうち5%削減したとしても全体としては2%の減しかないのです。しかし、全世界で取り組もうとしたことについては意義があると言われています。

日本の温室効果ガスの状況ですが、2005年に発行した京都議定書で、日本は温室効果ガスを2008年～2012年に基準年(1990年)比で6%削減する約束をしました。

しかし、日本の排出量は逆に増えてしまっています。2005年度の実績では基準年に比べ7.8%もの増加となっています。すなわち実質的に14%近くの削減が求められており、日本にとっては大変厳しい状況になっています。

4. COP15

COP15 の主要論点は、世界全体の長期目標、先進国の中期目標、途上国向けの技術移転、資金等の合意等で、日本のスタンスは、我が国としては2020年までに1990年比25%削減を目標(全ての主要国の参加による意欲的な目標の合意が前提)としています。COP15では、先進国、途上国の思惑がり合意形成には至らず、合意に留意する旨の採択となり、次回開催のCOP16メキシコでの議論へ持ち越すこととなりました。

ちなみに、日本のスタンスとしての25%削減を目標における経済への影響は、GDP 3.2%、世帯当たりの年間の負担は、約36万円となる試算があります。

5. 地球温暖化に対する企業の取組み(東京電力)

東京電力は、CO2排出原単位を2008～2012年度の5年間平均で1990年比20%削減を目標に掲げ推進している。取組みは、電気の供給面、使用面、その他の対策の3つに分かれ、電気の供給面は、原子力発電所の安全・安定運転、火力発電所の熱効率向上、再生可能エネルギーの利用拡大、電気の使用面は、高効率機器の開発・普及(空調・給湯への高効率ヒートポンプ導入等)、エコライフの提唱、その他は、地球規模のCO2削減に資する京都メカニズム等の活用、技術開発となっている。

日本の温室効果ガス25%削減に向けて、今後、地球温暖化対策基本法案について議論が交わされ、国会に提出される見通しとなっています。以上です。

本日はご静聴ありがとうございました。

ニコニコ・Sorryボックス

千葉会長・泉水幹事

増田さんには療養中にも関わらず、卓話を頂きありがとうございます。

お大事にして下さい。

白鳥会員

米山奨学生 伊 青林(イ・セイリン)の就職活動に力を貸して下さい。

宜しくお願いします。

出席報告

前々回 77.7% 本日出席 34名 欠席 11名 本日出席率 75.1%

親睦委員会 福原会員



米山記念留学生 イン・セイリン様

